

令和元年10月15日
東北地方整備局
河川部・企画部

丸森町中心部の浸水を解消しました

宮城県丸森町では、大内雨量観測所において24時間雨量612mmという記録的な降雨を観測し、阿武隈川に流入する支川の氾濫によって大規模な浸水が発生していましたが、排水ポンプ車による排水作業等で、15日7時には丸森町中心市街地の浸水が解消しました。

- ① 新たな排水ポンプ車の設置場所を確保することで排水ポンプ車を13日までの3台から、14日からは6台に倍増し、24時間体制で対応。
- ② 排水ポンプ車による強制排水に加え、樋管等既存施設を活用した自然排水も併用するよう TEC-FORCE が技術的助言を実施。
- ③ 東北地方整備局の災害対策本部内に排水支援チームを設置し、排水の現場を総合的に支援。

浸水が続く他の地区においても総力を挙げて排水の促進に努め、浸水の早期解消を図ります。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

(本部) 仙台市青葉区本町3-3-1 TEL (022) 225-2171 (代表)

河川部 河川調査官 ながた長田 ひとし仁 (内線 3513)

企画部 技術調整管理官 いちのへ一戸 きんや欣也 (内線 3115)

排水ポンプ車による排水の状況



▲排水ポンプ車の配備状況



▲排水活動状況



▲排水作業による水位低下状況